

松山市と愛媛県中予地区郵便局長会との協定

全国初

協定概要

東南海・南海地震等の大規模災害に備えるため、平常時から協力体制を構築するものです。

○ 人材交流

松山市の自主防災組織に配置されている防災士と愛媛県中予地区郵便局長会で資格取得した防災士相互の連携と協力体制の構築

○ 訓練・研修会の合同開催

防災訓練や研修会を合同開催することで、総合的な地域防災力の更なる向上を図ります。

○ 郵便局組織との連携

行政と地域が情報を共有することで、災害時要援護者情報把握の強化、被災者支援により迅速な復旧・復興につなげます。

協定締結先

愛媛県中予地区郵便局長会 会長 松ノ下 良文(松山衣山町郵便局長)

※ 協定は、松山市内の62郵便局を対象とする。

郵便局長会とは

会員（郵便局長）の会費で運営する任意団体である。

現在、中予地区郵便局長会では、松山市内の62郵便局長のうち、44名が防災士の資格を取得している。

松山市

危機管理担当部

- ・ 災害対策本部設置
- ・ 地域防災計画
- ・ 標高表示マップシステム
- ・ 総合防災訓練

消防局

- ・ 自主防災組織
- ・ 防災士養成
- ・ 講演会、研修会の開催



地域防災力の更なる充実

中予地区郵便局長会

- ・ 平常時
防災士相互の連携
- ・ 災害時
自主防災組織と協同で被災者情報の把握

協定のメリット

- ・ 防災士相互の連携が深まり、平常時・災害時の組織活動が活性化されます。
- ・ 地域密着型の郵便局組織が保有する、災害時要援護者情報の有効活用が期待できます。